

新型コロナウイルス感染症の発生状況（富山県、第41週）

富山県厚生部健康対策室、衛生研究所

令和5年 第41週分 10月9日～10月15日（10月18日時点速報値）

定点医療機関新規報告数：**210**人、定点医療機関当たり**4.38**人、新規患者推計値※：**991**人。

※推計方法：<https://www.pref.toyama.jp/1279/kurashi/kenkou/kenkou/1279/department/department1/covid-19.html>

図1. COVID-19週別発生動向の推移（富山県）

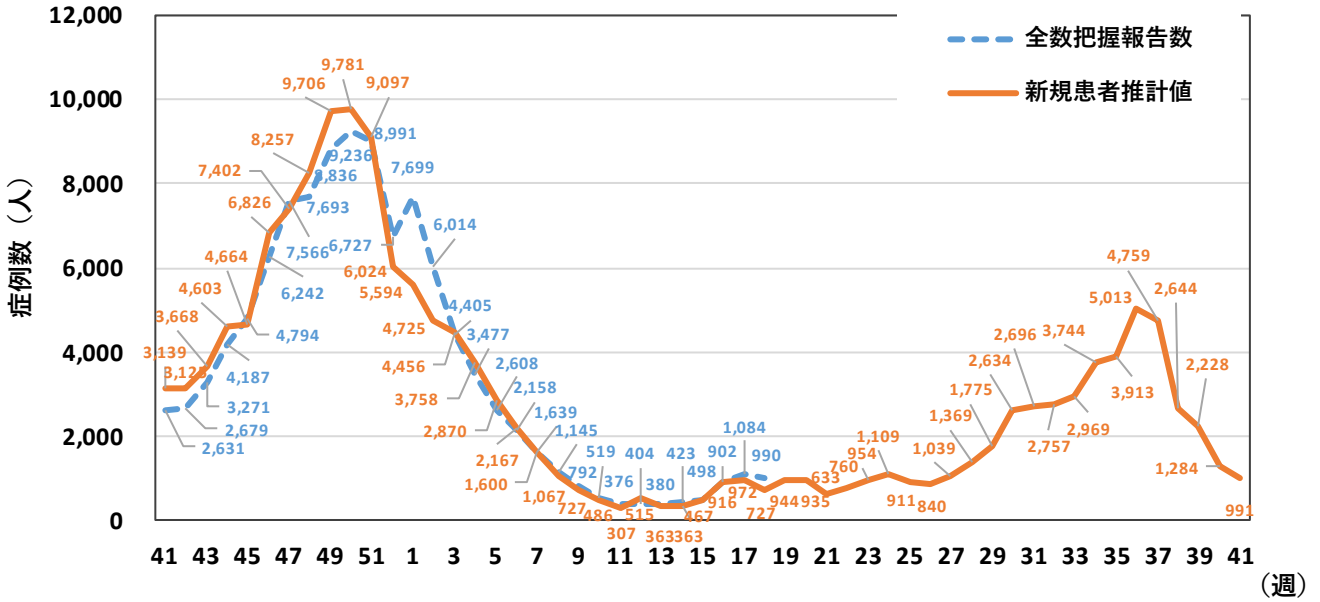


図2. COVID-19患者増減率（対前週、富山県）※新規患者推計値から算出

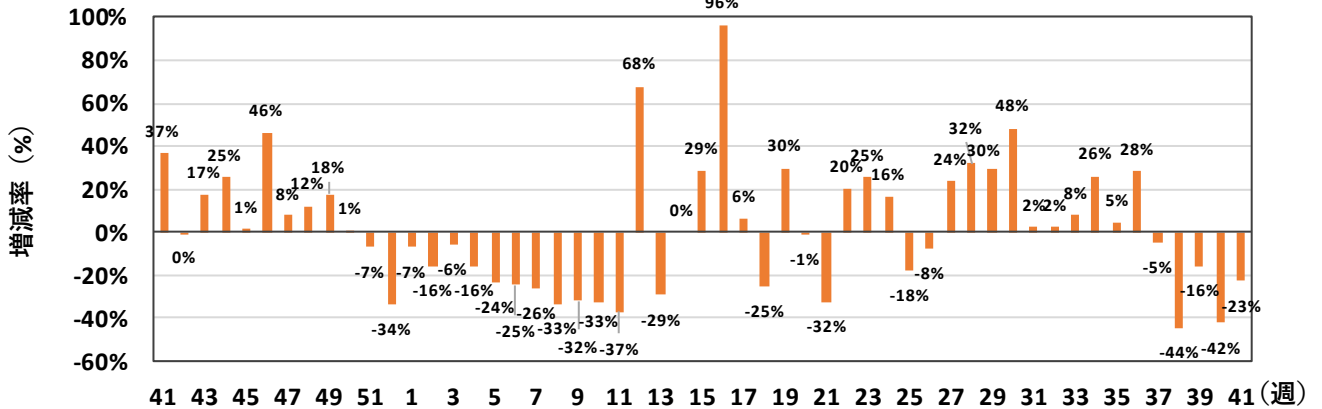


図3. 年齢階級別新規患者推計値（富山県、第41週）

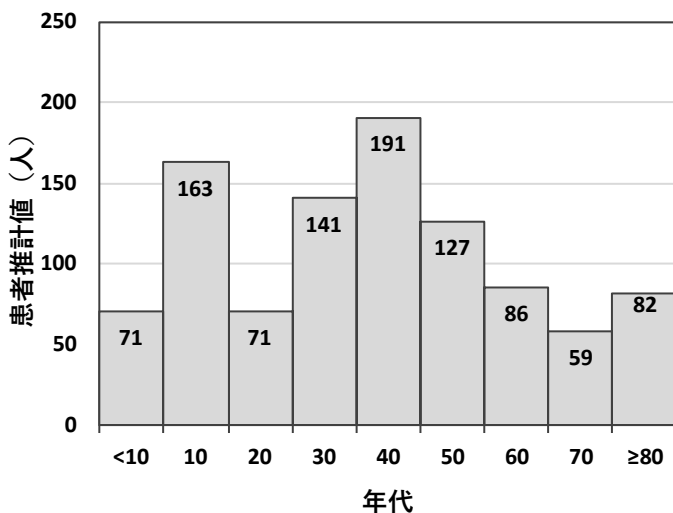


図4. 年齢階級別新規患者推計割合（富山県、第41週）

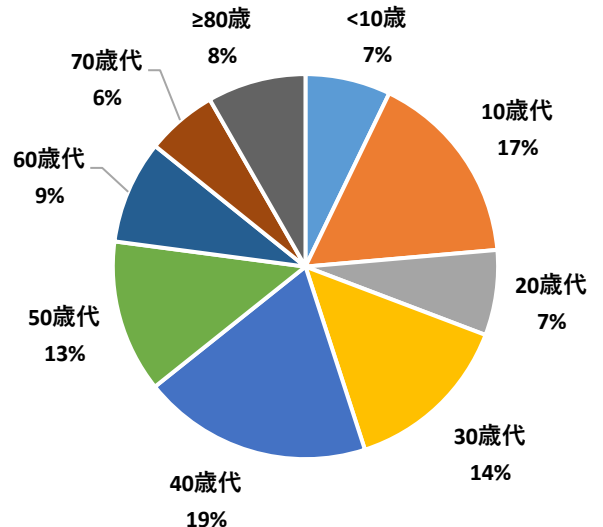


図5. 年齢階級別新規患者推計値の推移（富山県）

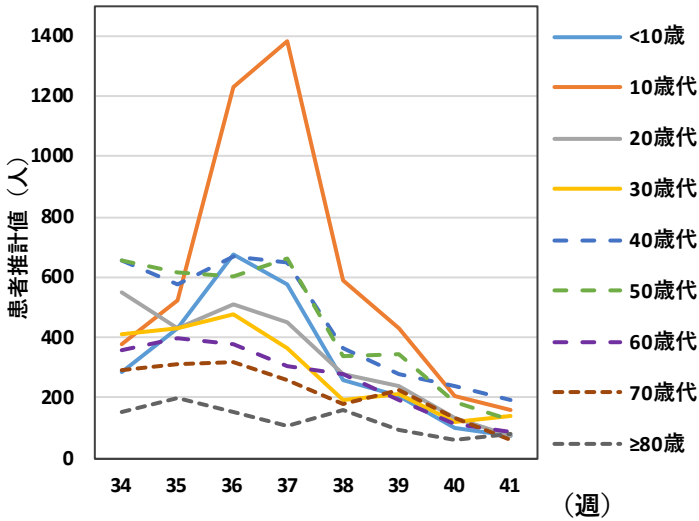
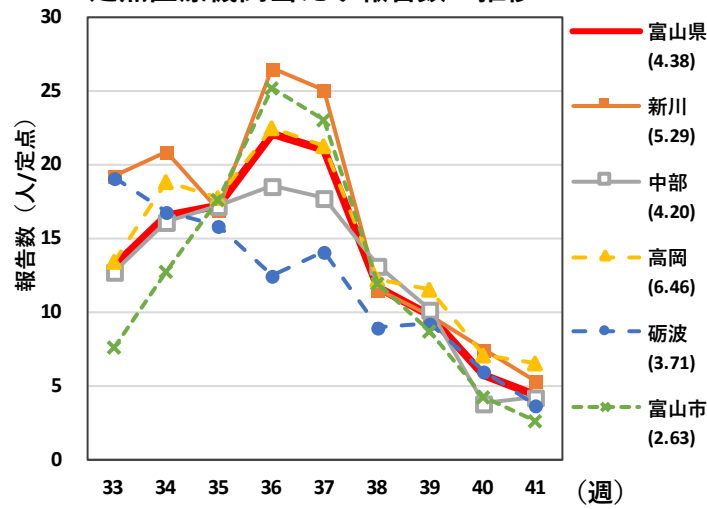


図6. 厚生センター・保健所管内別
定点医療機関当たり報告数の推移



※ () 内は今週の定点当たり報告数

図7.COVID-19入院サーベイランス
年代分布（第41週、17例）

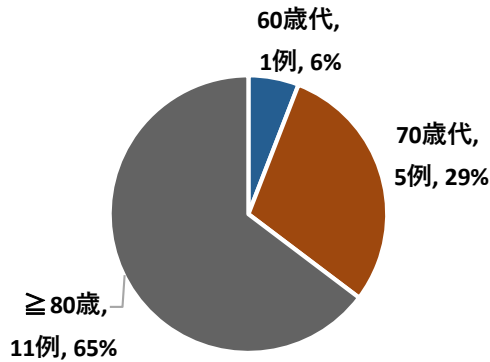
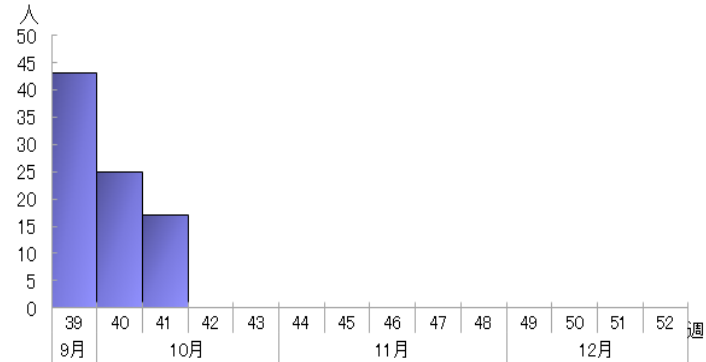


図8.COVID-19入院サーベイランス
患者報告数の推移（富山県）



第41週（10/9～10/15）時点での所見と評価

- 第41週の定点医療機関当たり報告数は4.38人、新規患者推計値は991人であった。前週推計値（第40週、1,284人）から23%減少した（図1、2）。
- 第41週の年齢階級別新規患者推計値を図3、図4に示す。40歳代が最も多く19%を占め、次いで10歳代（17%）、30歳代（14%）の順に多くを占めた。60歳以上の割合は23%で先週（23%）と同様であった。
- 年齢階級別推計値の推移を図5に示す。30歳代、80歳以上では先週から横ばい、その他の年代では減少傾向が継続している。
- 厚生センター・保健所管内別定点医療機関当たり報告数の推移を図6に示す。富山県全域で4.38人/定点であり、先週（5.67）から減少した。中部管内では先週から横ばい、その他の管内では先週から減少した。
- 第39週から県内5か所の基幹定点医療機関を対象とするCOVID-19入院サーベイランスが開始された。第41週は17例の入院報告があり、先週（25例）から減少した。年代分布は、80歳以上の年齢が65%を占めた（図7、8）。